



沼津 光夫 議員

五色ヶ原の森と乗鞍観光の一体的な活用を

五色ヶ原の森整備と乗鞍観光の方向性

問 今年度、五色ヶ原の森に3つ目のルートが整備されるが、それによる入山者の増加をどのように見込んでいますか。

答 今回の整備により加わる魅力を国内外に広く発信し、5年後に現在の1.5倍の入山者を目標としている。

問 今年度から乗鞍スライラインの一部早期開通が実施されるなど新たな試みが実施されているが、今後の観光客増加への施策は。

答 山岳観光の魅力を積極的にPRするほか、若年層など行動力のある世代に向け新たな魅力づくりと情報発信を行い、近隣自治体等と

連携し、戦略的な誘客活動に努めていく。

問 乗鞍と五色ヶ原の森を結ぶ新たなルート整備が双方の活性化につながるかと考えるが。

答 全国的に登山人口が増加傾向とされる中、乗鞍岳周辺エリアの活性化に大変効果的と考えられる。今後新たな登山道整備の是非も含め、一体的な活用の方について、関係団体等の意見を伺いながら検討していく。

除雪の実施方法

問 今後の除雪体制をどう考えているのか。

答 現在、業者から個別ヒアリングを行い課題を抽出し、大量の降雪時の対応も考慮した除雪計画の見直しを行っている。



榎 隆司 議員

障がい者の外出サポートについて

電動アシスト車椅子の購入費助成について

問 介助者用電動アシスト車椅子は補装具の対象になっていないため補装具対象として購入費助成する考えは。

答 特例補装具として受付し、岐阜県更生相談所へ判定をお願いし、その結果を受けて市が決定することになるので、購入される前に、先ずはご相談をいただきました。

障がい者用駐車スペースについて

問 市役所や市営駐車場にスロープ車やリフト車に配慮した駐車スペースがでないか。

答 既存の駐車場での確保は難しいが、これか

ら整備する駐車場においては整備する計画である。

ユニバーサルベッド対応のトイレとマップについて

問 既存の多目的トイレのベッドサイズを変更すると共に、上三之町や市役所駐車場にユニバーサルベッドを整備する考えと、トイレ専用マップを作成する考えは。

答 ユニバーサルベッド等の環境整備については、今年度、市役所南側駐車場、市内含め検討をする。新しいトイレ設置場所については検討を進め、マップについては、観光パンフレットにユニバーサルベッド対応の表示をし、ホームページでも詳しく掲載する。



今井 武男 議員

潜在看護師の復職支援について

問 市長は2期目のマニフェストに「潜在的な看護職の登録制度を進める」と掲げているが、現在の状況は。

答 5月17日に保健センター内に岐阜県ナースター内、飛騨サテライトを開所、復職希望の看護師等の相談、医療機関からの求人相談に応じている。

保育士の人材確保については。

答 県では「岐阜県保育士修学資金」として保育士を目指す方に無利子で160万円の貸付を行っている。指定保育士要請施設に在学し、原則県内に住民票が有る方が対象。卒業後から1年以内に保育士登録し、一定期間継続して勤務した場合には返還を免除する。

運転免許証自主返納の取り組みは。

答 自主返納された方は、平成28年は258人、平成29年4月末現在で70人である。自主返納した市民を対象に、のらマイカー、まちなみバス、タクシー等に利用可能な専用回数券、100円券の24枚つづりを1回限り交付している。交通事業者の取り組みは、自主返納時の運転経歴証明書の提示で幹線バスで片道普通運賃が半額、タクシーにおいては、65歳以上1割引となる。

飛騨山脈における火山対策は。

答 将来的には常時観測の焼岳、御嶽山、白山において噴火警戒レベルを導入し、入山規制と安全対策を講じる。